

(二次案内)

第46回千葉県歴史教育研究集会安房集会

—子どもと地域・社会科を考える—

日時 2013年2月23日(土)～24日(日)

会場 館山市富崎地区(布良・相浜) … 館山道富浦ICから車 20分/JR館山駅からバス 20分
・開会・全体会: 館山市立富崎小学校体育館 … JRバス停「相の浜」から徒歩 5分
・分科会・宿泊: 安房自然村・名主の館 … JRバス停「安房自然村」から徒歩 3分

【第1日】2月23日(土)

* 現地見学会 10:50～12:20 ※送迎バス有 10:10 JR館山駅西口
◇ 青木繁《海の幸》ゆかりの漁村めぐり (徒歩) 参加費: 500円 要予約

* 受付 12:00～13:30

* ワークショップ 12:00～13:30 昼食=800円 要予約

* 開会・全体集会 13:30～15:30

◇ 歓迎挨拶 嶋田博信 (青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会会長)

◇ 地域実践報告 池田恵美子 (安房支部)
「3つの「あ」のまちづくり～青木繁《海の幸》・安房節・アジのひらき」

◇ シンポジウム 愛沢伸雄、島田吉廣、鄭 一止 チョンイル、高野良裕、=進行=池田恵美子
「文化遺産を活かした館山まると博物館」

* 分科会 15:50～17:50
小学校 中学校 日本 世界 地域 平和と民主主義

* 懇親会 18:30～20:30

【第2日】2月24日(日)

* 分科会 9:00～12:00
小学校 中学校 日本 世界 地域 平和と民主主義

* 閉会集会 12:00～12:30 昼食=800円 要予約

* 現地見学会 13:30～16:00 要予約

① 愛沢伸雄とめぐる安房国再発見 (バスツアー・館山駅解散) 参加費: 1,000円

② 館山の戦争遺跡 (バスツアー・館山駅解散) 参加費: 1,000円

③ 青木繁《海の幸》ゆかりの漁村めぐり (徒歩・現地解散) 参加費: 500円

【費用】 参加費 市民・学生 1,000円/教員 2,000円/高校生以下は無料

※ 全体会のみ参加は無料

宿泊 (懇親会費込) 9,500円/懇親会費 4,000円/昼食 800円 =要予約=

【申込〆切】 添付の申込書を FAX または Eメールにて、2月1日(金)まで送信ください。

※ 宿泊は35名限定貸切、花のシーズンにつきお早目に申込みをお願いします。

申込書は、HP (<http://bunka-isan.awa.jp/>) からダウンロードできます。

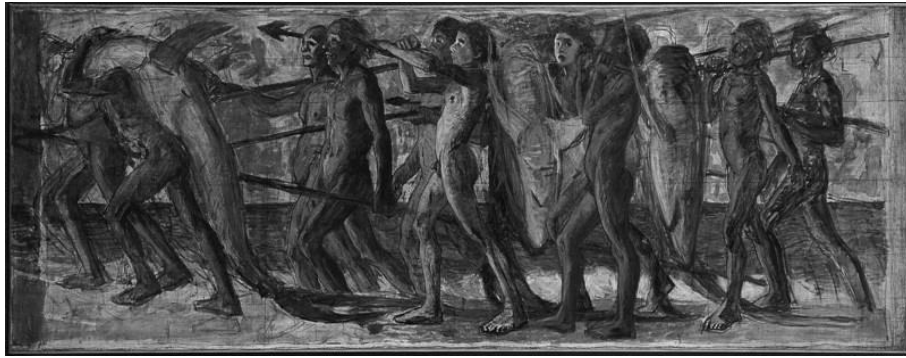
参加費等は、事前に郵便振替にて払込みをお願いします。

主催 千葉県歴史教育者協議会

共催: NPO法人安房文化遺産フォーラム

協力: 青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会・館山市富崎地区コミュニティ委員会

(事務局長: 榎澤和夫 090-6528-1562/安房支部: 愛沢伸雄 090-9688-5799・池田恵美子 090-6479-3498)



青木繁《海の幸》 石橋財団石橋美術館蔵

◇ 地域実践報告

23日(土) 13:40~14:00

「3つの「あ、」のまちづくり~青木繁《海の幸》・安房節・アジのひらき」

池田恵美子 (千葉歴教協安房支部・NPO法人安房文化遺産フォーラム事務局長)

青木繁が滞在し、重要文化財《海の幸》を描いた漁村・布良は、美術界の聖地として知られています。マグロ延縄漁発祥の地として栄え、日本一の人口密度を誇った漁村が、今は少子高齢化が進んでしまいました。青木繁・安房節・アジのひらきの頭文字をとり、「3つの「あ、」」のふるさと学習を行っていた小学校は統廃合となりましたが、地域活性化のテーマとして継承しています。富崎地区コミュニティ委員会とNPO法人安房文化遺産フォーラムが連携を図り、「青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会」が発足しました。全国の著名な美術関係者とともに、小谷家住宅(館山市指定文化財)の修復復元と青木繁《海の幸》記念館(仮称)の開館を目ざしています。

◇ シンポジウム~元気なまちづくり市民講座

23日(土) 14:00~15:30

「文化遺産を活かした館山まるごと博物館」

愛沢伸雄 (千葉歴教協安房支部代表・NPO安房文化遺産フォーラム代表)

島田吉廣 (布良崎神社神輿世話人・布良漁協組合長)

鄭 一止 チョンイルジ (東京大学大学院韓国留学生・神奈川大学助手)

高野良裕 (徳洲会最高顧問・元館山病院院長)

=進行= 池田恵美子

地域教材の掘りおこしによる授業実践に始まり、20年にわたる市民の保存運動を経て、館山海軍航空隊赤山地下壕跡は整備・公開された翌2005年に館山市史跡となり、里見氏稲村城跡は2012年国史跡となりました。江戸期建立のハンゲル「四面石塔」の日韓交流や、渡米したアワビ移民の日米交流など、千葉歴教協安房支部を担う唯一の法人会員であるNPO法人安房文化遺産フォーラムは、多様な活動を行ってきました。文化遺産を活かしたまちづくりを目ざす市民活動への理解も広がり、館山の地域まるごと博物館(エコミュージアム)の構想が実りつつあります。各界で活躍する人たちのご意見を伺い、ともに考えましょう。

◇ 現地見学会

要予約

23日(土) 10:50~12:20

◇ 青木繁《海の幸》ゆかりの漁村めぐり

(徒歩・現地解散)

参加費: 500円

・小谷家住宅(館山市史跡) ・青木繁没後50年記念碑 ・布良崎神社 等

24日(日) 13:30~16:00

① 愛沢伸雄とめぐる安房国再発見

(バスツアー・館山駅解散)

参加費: 1,000円

・200万年前の海底地滑り地層 ・渡米したアワビ移民と早川雪洲の故郷
・清国船遭難救助の「日中友好」碑 ・里見氏稲村城跡(国史跡:車窓) 等

② 館山の戦争遺跡

(バスツアー・館山駅解散)

参加費: 1,000円

・赤山地下壕(館山市史跡) ・128高地「戦闘指揮所」壕 ・「噫従軍慰安婦」碑 等

③ 青木繁《海の幸》ゆかりの漁村めぐり

(徒歩・現地解散)

参加費: 500円

・小谷家住宅(館山市史跡) ・青木繁没後50年記念碑 ・布良崎神社 等

◇ 宿泊(男女別相部屋)

要予約

館山市布良 600 TEL0470-28-1111

* 洞窟温泉をお楽しみください。

安房自然村名主の館

1泊2食 9,500円(23日懇親会費を含む)

◇ 懇親会

要予約

23日(土) 18:30~20:30

安房自然村名主の館

4,000円(宿泊者は不要)

◇ 昼食

要予約

23日(土) 24日(日) 各800円

申込締切 2月1日(火)

FAXまたはEメールの上、郵便振込をお願いします。

宿泊は35名限定貸切、

花のシーズンのため、

お早めに申込みください。

ベトナムフェア

ベトナム「子どもの家」を支える会のサポートをうけながらの子どもの家、フルー小学校、カトゥー人との交流について、ベトナムのコーヒーやお菓子を味わいながら知ってください。「子どもの家」刺繍店の刺繍製品やベトナムコーヒーの頒布もします。

青木繁が滞在した明治期の富崎(布良・相浜)を知ろう!

日露戦争が起きた1904年夏。青木繁はマグロ延縄漁発祥の漁村・布良で名画《海の幸》を描きました。滞在した小谷家住宅から大量に見つかった古文書から、日本の近代水産業発展に関わる歴史が明らかになってきました。100年前の海図や重要水産動植物図、日本に亡命し館山に隠棲した李氏朝鮮の末裔が残した書画や、かつての漁村写真なども展示します。

糸を紡いでみよう

綿から糸を手で紡いでみましょう。紡錘車を使うとどれくらい能率がいいでしょうか。日本の糸車やインドのガンジーが使った折りたたみ式糸車で紡いでみましょう。

房州地布縞帳の展示

縞帳とは、日常の暮らしの中に、手紡ぎ手織りがあつた頃、自分で工夫をこらした縞柄の小裂を貼付けた見本帳です。房州地布は「じんの」と呼ばれていました。女たちは漁師のかみさんとして、海女として海の仕事をしながら、子育てをし、畑を耕し、そんな忙しさの合間に、糸を紡ぎ染め、一枚の布を織り上げました。房州地布の中から、ここ布良で採取されたものや特徴あるものをセレクトし、展示致します。(また、復元された房州の糸車で糸紡ぎの体験もできます。)

明日の授業に
役立つ教材や
ヒントをゲット
できます!

きて、
みて、
さわって!
ワーク
ショップ!!

23日(土) 12:00~13:30

書籍の
頒布コーナー
もあります!

児童、生徒の
みなさんも体
験できます!



好評、ワークショップを今年も実施!

旭市の津波被災報告

千葉県旭市は、3.11東日本大震災で津波を被災しました。ここ富崎地区も大正・江戸期の津波被災地です。痛みを分かち合い、ともに教訓を学びましょう。「いいおか津波復興プロジェクト」では、その報告と紙芝居「防災あかずきん」をご紹介します。

安房南のウガンダ支援交流

旧県立安房南高校の生徒会活動から始まったウガンダ支援活動は、同校の統廃合後も今なお、市民活動のチャリティとともに20年にわたって続いています。ウガンダ安房南洋裁学校の状況を報告します。

錬金術を体験しよう!

イスラム科学の錬金術を体験してみましょう。十円玉を銀貨にし、最後には金貨にすることができます。

ところてん体験と試食

漁村・富崎では、地元の浜でとれた天草を煮出して作るところてんは、おもてなしの「ごっつお」(ご馳走)です。潮の香りあふれたところてんを味わってください。売り切れ御免、早い者順です。

分科会の構成とレポート

分科会	レポ ー ト	報 告 者
1 小学校 地域で活躍する子ども・子どもとつくる社会科	<ul style="list-style-type: none"> ・被災地から学ぶ防災教育 ー旭市いいおか津波復興プロジェクトの取り組み ・生活科学習における合科学習の意義について ・地域から戦争を学ぶ（4年生） ・忠魂碑を使った戦争学習の課題 ー日韓歴史教育交流での質問からー ・東京湾の津波被害の歴史とリスク（仮題）（6年生） ・高学年社会科学習の課題と私たちの実践 ー子どもから出発する授業づくりー 	福田百合（安房） 山崎早苗（千葉） 遠藤茂（船橋） 石上徳千代（日本史・茨城県） 板垣雅則（日本史） 田中正則（松戸）
2 中学校 子どもが生き生きする社会科	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生と読み解く「洛中洛外図屏風」 ・高校生の中学校歴史教科書読み比べー育鵬社 VS 東京書籍 ・子どもたちが読みたくなる中学校歴史教科書づくり ・沖縄戦の学び方ー中学校歴史教科書に沖縄戦をどう描くか 	平野昇（千葉） 楳澤和夫（日本史） 鳥塚義和（東葛） 安井俊夫（子どもと学ぶ歴史教科書の会）
3 日本 民衆の歴史を考える	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉幕府の成立はいつか ・3・11 旭市の地震・津波特性と現地報告ー忘れられた被災地での被災者支援活動・防災教室の取り組みについてー ・「原発問題」の授業ー子安潤「授業プラン」に基づいて ・古代日本と朝鮮の関係をどう描くことができるか ・高麗大学校で沖縄現代史の授業をして ・深津文雄牧師の思想「底点志向」とかにた婦人の村の実践 	若杉温（日本史） 平塚四郎（東総） 松井延安（日本史・神奈川県） 神山知徳（日本史） 三橋広夫（千葉） 舟津悠紀（安房）
4 世界 世界を見る目を育てる	<ul style="list-style-type: none"> ・安房地区からのウガンダ交流・支援活動 ・太平洋を渡った房総アワビ漁師たち ・歴史的思考力を伸ばす世界史授業づくり ・コロネット作戦と米占領軍の館山上陸 ・ウズベキスタンの紙幣をさぐる ・ポルトガルの紙幣から世界史を考える 	河辺智美（安房） 山口正明（安房） 周藤新太郎（世界） 愛沢伸雄（安房） 廣川みどり（世界） 棚沢文貴（世界）
5 地域 地域に学び、伝える	<ul style="list-style-type: none"> ・館山まるごと博物館 ー学習活動を通した住民主体型まちづくりー ・教育市民集会のあゆみと課題 ・授業実践報告「放射能汚染と地域」 ・杉村楚人冠と大逆事件、その後の研究 ー千葉大会から大阪大会へー ・青木繁《海の幸》を描いた小谷家と明治期の漁村 ・農村歌人中村幸助の生涯 	鄭一止（安房） 渡辺明（習志野・八千代） 山本晴久（東葛） 白鳥晃司（松戸） 小谷福哲（安房） 武田文治（千葉）
6 平和と民主主義 民主主義を子どもの心に育てる	<ul style="list-style-type: none"> ・「平和のための戦争展ちば」とその課題 ・わらび座修学旅行 ・船橋における朝鮮人虐殺事件 ・平和学習の戦跡ガイド活動 ・「竹島」をどう取り上げるか ・これならできる！高校「道徳」10時間＋α 	小林光代（船橋） 関根千春（鎌ヶ谷） 平形千恵子（船橋） 関和美（安房） 前田徳弘（東葛） 角谷信一（千葉）

交通のご案内

自家用車

- ◎全体会：館山市立富崎小学校（館山市相浜 282-1）
 - ・館山自動車道：富浦 IC…（左折）R128～R410
 - ～（安房神社前を通過）～（スーパーオドヤ前）
 - ～「相浜」三叉路信号を直進
 - ～「富崎漁港」看板の角（トンネル手前）を右折
 - ～ 400mくらい右側（※漁港に着いたら行き過ぎ）

- ◎分科会・懇親会・宿泊：安房自然村
 （館山市布良 600 TEL0470-28-1111）
 - ・R410「相浜」三叉路～小さなトンネル
 - ～バス停「安房自然村」を左折（敷地）



往路

◎2/23 現地見学会の参加者

- 高速バスなのはな号
東京駅 8:20 発－館山駅 10:08 着（片道 2,300 円）
- 高速バス南総里見号
千葉駅 8:20 発－館山駅 9:55 着（片道 1,500 円）
- 無料送迎バス
館山駅西口 10:10 発－安房自然村 10:30 着

◎一般参加者

- 高速バスなのはな号（片道 2,300 円）

東京駅発	8:20	9:20	9:50	10:20	10:50	11:20	11:50	12:20	12:50	13:20	13:50
館山駅着	10:08	11:08	11:48	12:08	12:48	13:08	13:48	14:08	14:48	15:08	15:48
- 高速バス南総里見号（片道 1,500 円）

千葉駅発	8:20	9:20	10:20	11:20	12:20	13:20	14:20
館山駅着	9:55	10:55	11:55	12:55	13:55	14:55	15:55
- JRバス関東：2 番乗場・安房白浜行き（片道 470 円⇒なのはな号車中にて乗継割引券有）

館山駅発	11:20	12:15	13:15	13:40	14:25	15:20	16:20
相の浜着	11:41	12:36	13:36	14:01	14:46		
安房自然村着					14:47	15:42	16:42
- 無料送迎バス：館山駅西口

館山駅発	10:10
安房自然村着	10:30

復路

- JRバス関東（片道 470 円）

安房自然村発	12:24	13:24	14:24	15:04	15:29	16:24	17:24	18:19	18:44	19:14
館山駅着	12:50	13:50	14:50	15:30	15:55	16:50	17:50	18:45	19:08	19:38
- 高速バスなのはな号（片道 2,300 円）

館山駅発	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
東京駅着	14:58	15:58	16:46	17:58	18:46	19:46	20:53	21:46
- 高速バス南総里見号（片道 1,500 円）

館山駅発	13:20	14:20	15:20	16:20	17:20	17:50	18:20	19:20	20:20
千葉駅着	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	19:30	20:00	21:00	22:00

みなさんの参加をお待ちしています。

FAX : 0470-22-8271

awabunka@awa.or.jp

第 46 回千葉県歴史教育研究集会安房集会 参加申込書

フリガナ				() 会員	() 非会員	() 支部
氏 名				() 男	() 女	
住 所 〒						
電話			携帯			
FAX			E メール			
↓ ○をおつけください。						参加費
参加区分		市民・学生	1,000円			
		教員	2,000円			
		高校生以下	無 料			
宿泊*		2/23 安房自然村(懇親会・朝食つき)	9,500円			
懇親会*		2/23 宿泊しないが参加する	4,000円			
現地見学*		2/23 青木繁《海の幸》ゆかりの漁村 ※館山駅の送迎バス利用 (有・無)	500円			
		2/24 ①愛沢伸雄とめぐる安房国再発見(バス)	1,000円			
		〃 ②館山の戦争遺跡(バス)	1,000円			
		〃 ③青木繁《海の幸》ゆかりの漁村めぐり	500円			
昼食*		2/23 全体会場にて(富崎小学校体育館)	800円			
		2/24 分科会会場にて(安房自然村)	800円			
◎振込口座 ゆうちょ銀行 00260-1-97307						合計 円
名義: NPO安房文化遺産フォーラム 振込予定日 ____ 月 ____ 日						
特記事項(同室希望者等)						

* 宿泊・懇親会・現地見学・昼食は事前予約につき、申込みは**2月1日(金)必着**でお願いします。
 なお、宿泊は定員になり次第締め切ります。開会集会や分科会は、当日参加も受け付けます。